

校長雑感

令和8年6月1日
荒川区立第四中学校
学校だより 6月号

「町内会」

校長 横林 泰介

昨年度、町内会の部長であった。以前親がやっていたのを見ていたので依頼されたとき緒方PTA会長と全く同じ理由で「子どもの頃お世話になったので恩返しだ」と思い、即答で「いいですよ」と返事をした。しかし以前親がやっていたのは組長であった。部長は10組をまとめるものであることは数日後に知った。

月に3回「北区ニュース」等を配布し、イベントや交通安全週間、献血、予防注射等のお知らせがあると回覧板で回し掲示板に貼る。そして町内会費、お祭りや歳末助け合い等の募金を集める。正直仕事から帰っての配布作業等は、辛く感じることも多かった。また知らないお宅の呼び鈴を押すのは緊張した。

しかし、良いこともある。生まれてから住んでいる地域に対しての理解が薄いことや、人との繋がりやの薄さを解消させてくれた。「この細い道は久しぶりに通ったが、こんなに狭かったかな」「〇〇さん宅、新しい家になったなあ」「あれっ〇〇さん宅の表札が変わっている」そして災害時の備蓄倉庫の場所と気づきが多かった。ご近所の方との挨拶の回数が増えたのも安心感になった。

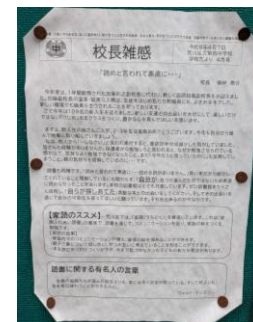
この四中地域にも多くの町会が存在する。この方々には日頃より、生徒を大変可愛がって頂いている。今まで他地区で勤務した際の運動会時に、「うるさい!!音下げろ」「うるさくて眠れない、俺は夜勤なんだ」等の苦情の電話を受けてきた。しかしこの地区は「音が大きくご迷惑をおかけしています」と私が言うと、この町会の皆様は「いいえ、生徒さんたちに元気を頂いています」と言ってくれる。感動し涙が出そうになった。

感動は続くが、私の毎月出している「学校だより」を町内会の掲示板に貼って頂いている。また心打たれたことは、風で飛ばされないように四隅を折り曲げ強度を上げ6か所に画鋏で止めていることだ。なんとという優しさ、思いやりを感じさせて頂いた。

この掲示を通して、必ず巻頭言は1ページでまとめることとしました。昨年度は2回ほどページを超えてしまいました。町内会の掲示担当の方の心境を察すると申し訳ないことをしたと反省した。

1年間の私の町内会の部長経験は、はじめの頃は正直「何で引き受けてしまったのだろう」と後悔していましたが、終わってみると視野を広げさせてもらい感謝しています。

町内環境は整った。次は腸内環境だ。



【運動会】

5月16日(土)に開催されました。本年度は生徒主体とする行事を実施しています。今回は、徒競走等の個人種目を廃止し全種目団体競技としました。色団種目は全て生徒が考えました。新しいことにチャレンジする**前に踏み出す力**、種目のルールを**考え抜く力**、そして皆で協力し合う**チームで働く力**を大きく伸ばすことが出来た運動会であり、**新たな伝統が始まった**記念すべき年となりました。生徒のみなさんのキラキラしたものを沢山見ることが出来ました。保護者の皆様の声援、朝早くから運動会終了後までお手伝い頂いたPTA役員の皆様、そして地域の皆様の温かい声援とご支援頂けたことに感謝申し上げます。



【先生の紹介】

- ・ I-CLASS 勤務日：月曜日 拠点校：第九中学校
会田理恵先生 塩坂梢先生 細谷聡先生 鈴木興先生 神谷彩乃先生
- ・ 不登校支援コーディネーター 勤務日：水曜日 拠点校：原中学校
福山敬哲先生
学校へ行くのが辛いとの発言や行き渋り傾向が見られた場合等お気軽にご相談ください。

よろしくお願いいたします。

読書に関する有名人の言葉

僕は読書が大好きだ。もっと多くの人に本を読むようにアドバイスしたい。
本の中には、新しい世界が広がっているんだよ。
旅行に行く余裕がなくても、本を読めば心の中で旅することが出来るんだ

マイケル・ジャクソン